

【文化学部】令和8年度 FD 活動の「年間計画」

1. 今年度の重点テーマ・目的・期待する効果等についてお書きください。

- (1) テーマ：DH関連科目の学び、および生成A I の活用について理解を深め、授業内容の質向上を図ること。
- (2) 目 的：DH関連科目の教授法や運営方法、および生成A I の活用方法を学び合いながら、そのノウハウを学部全体で共有すること。
- (3) 期待する効果：学科間の連携を強化し、協力体制を構築し、学部教育の充実を図ることが期待される。

2. 公開授業等について

公開授業やワークショップは、教員間で教授法を学び合う機会、学部のカリキュラム改善等について検討する機会として年1回以上設定・実施してください。

なお、実施にあたっては、出席者の記録をお願いいたします。出席者記録の提出は不要ですが、年間報告書にて、出席人数の記載をお願いいたします。

なお、出席者記録は、提出をお願いする場合がありますので、保管しておいてください。

(1) 公開授業・ワークショップ：

※公開授業と公開授業に関するワークショップが対象

【公開授業】

実施日時：2026年6月3日（水）1時間目

科目名：デジタルヒューマニティーズ概論（8. ゲストトーク：ClaSP!と一緒に SNS 配信を考える）

担当教員名：田中里奈准教授

【ワークショップ】

実施日時：2026年6月3日（水）3時間目

実施内容：新しいカリキュラムの授業内容に即した SNS 発信のあり方を参加者とともに検討する。

(2) その他研修会等：

※（1）以外の学部FDとして実施する研修会が対象（人権研修会を除く）

実施日時：2026年12月頃

実施内容：外部講師を招聘し、生成A I の最新事情について説明を受け、授業での活用方法を具体的に検討する。

※この内容は本学におけるFD活動の一環として、本学HPに掲載します。